化学物質等安全データシート
ドデシル硫酸ナトリウム

改訂日 2010 **年** 12 **月** 15 **日**

1．化学物質等の名称及び会社情報

製品の名称	Adenovirus Dual Expression Kit
	Adenovirus Dual Expression Kit (EF1α)
コンポーネントの名称	10% SDS
会社名	**タカラバイオ株式会社**
住所	〒520-2193　**滋賀県大津市瀬田三丁目** 4 **番** 1 **号**
担当部署	TaKaRa **テクニカルサポートライン**
電話番号	077-543-6116
FAX **番号**	077-543-1977
製品コード（容量）	6170（200 µl）、6174（200 µl）
TaKaRa Code	6170、6174

2．危険有害性の要約

物理化学的危険性

危険・有害性項目	GHS **分類結果**
火薬類	**分類対象外**
可燃性／引火性ガス	**分類対象外**
可燃性／引火性エアゾール	**分類対象外**
支燃性／酸化性ガス類	**分類対象外**
高圧ガス	**分類対象外**
引火性液体	**分類できない**
可燃性固体	**分類対象外**
自己反応性物質および混合物	**分類対象外**
自然発火性液体	**分類できない**
自然発火性固体	**分類対象外**
自己発熱性物質および混合物	**分類できない**
水と接触して可燃性/ 引火性ガスを発生する物質および混合物	**分類対象外**
酸化性液体	**分類できない**
酸化性固体	**分類対象外**
有機過酸化物	**分類対象外**
金属腐食性物質	**分類できない**

健康に対する有害性

危険・有害性項目	GHS **分類結果**
急性毒性（経口）	**区分外**
急性毒性（経皮）	**分類できない**
急性毒性（吸入：ガス）	**分類対象外**
急性毒性（吸入：蒸気）	**分類対象外**
急性毒性（吸入：粉塵、ミスト）	**分類対象外**
皮膚腐食性／刺激性	**分類できない**
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	**分類できない**
呼吸器感作性又は皮膚感作性	**区分外**
生殖細胞変異原性	**区分外**
発がん性	**分類できない**
生殖毒性	**分類できない**
標的臓器／全身毒性（単回暴露）	**分類できない**
標的臓器／全身毒性（反復暴露）	**分類できない**
吸引性呼吸器有害性	**分類対象外**

環境に対する有害性

危険・有害性項目	GHS **分類結果**
水生環境急性有害性	**区分** 3
水生環境慢性有害性	**区分外**

絵表示： **該当なし**

注意喚起語： **該当なし**

危険有害性情報： **飲み込むと有害、皮膚に接触すると有毒、皮膚刺激、眼刺激、呼吸器への刺激のおそれ、長期にわたる、または、反復ばく露により腎臓の障害のおそれ、水生生物に非常に強い毒性、**

注意書き：

【安全対策】

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。使用前に取扱説明書を入手すること。保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。換気の良い区域でのみ使用すること。取扱い後はよく手を洗うこと。環境への放出を避けること。

【応急措置】

飲み込んだ場合、気分が悪い時は、医師に連絡すること。飲み込んだ場合、口をすすぐこと。皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚に付着した場合、皮膚刺激が生じた時又は気分が悪い時は、医師に連絡すること。直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。眼に入った場合、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。次に水で数分間注意深く洗浄を続けること。気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。漏出物を回収すること。

【保管】

容器を密閉しておき、換気の良い場所で指示された温度で保管すること。

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務を委託すること。

国・地域情報： **国内法は第** 15 **章「適用法令」を参照のこと。**

3．組成、成分情報

単一物質・混合物の区別： 混合物
化学名又は一般名： ドデシル硫酸ナトリウム水溶液 (Sodium dodecyl sulfate solution)、SDS solution、
別名： ラウリル硫酸ナトリウム水溶液 (Sodium lauryl sulfate solution)、ナトリウム=ドデカン-1-イル=スルファート水溶液 (Sodium dodecan-1-yl sulfate solution)
CAS No.： 151-21-3
濃度又は含有率： 10%
化学特性（化学式又は構造式） 化学式：$C_{12}H_{25}O_4SNa \cdot H_2O$
官報公示整理番号： 該当なし

4．応急措置

皮膚に付着した場合： 多量の水と石鹸で洗うこと。直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除くこと。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
目に入った場合： コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。次に水で数分間、注意深く洗うこと。眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合： 速やかに口をすすぎ、気分が悪い時は医師の診断を受けること。
予想される急性症状及び遅発性症状：
咽頭痛、咳。皮膚の発赤。眼：発赤、痛み。経口摂取：吐き気、嘔吐、下痢。
最も重要な兆候及び症状： 皮膚炎を引き起こすことがある。
応急措置をする者の保護： データなし
医師に対する特別注意事項： データなし

5．火災時の措置

消火剤： 水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類。
使ってはならない消火剤： 棒状放水
特有の危険有害性： 情報なし
特有の消火方法： 危険でなければ火災区域から容器を移動する。安全に対処できるならば着火源を除去すること。
消火を行う者の保護： 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、防護服（耐熱性）を着用する。

6．漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：
作業者は適切な保護具（「8．ばく露防止及び保護措置」の項を参照）を着用し、関係者以外の立入りを禁止する。密閉された場所に入る前に換気する。
環境に対する注意事項： 環境中に放出してはならない。河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
二次災害の防止策： すべての発火源を速やかに取除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7．取扱いおよび保管上の注意

取扱い

技術的対策： 「8．ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
局所排気・全体換気： 「8．ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。
安全取扱い注意事項： 使用前に取扱説明書を入手すること。すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。皮膚との接触を避け、飲み込んではならない。取扱い後はよく手を洗うこと。眼に入れないこと。
接触回避： 「10．安定性及び反応性」を参照。

保管

技術的対策： 特別に技術的対策は必要としない。
保管条件： 容器を密閉して冷乾所にて指示された温度で保存すること。
混触危険物質： 「10．安定性及び反応性」を参照。
容器包装材料： データなし

8．暴露防止及び保護措置

管理濃度： 未設定
許容濃度（ばく露限界値、生物学的ばく露指標）： 日本産業衛生学会（2008 年版） 未設定
ACGIH（2008 年版） TLV-TWA 未設定
設備対策： この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。ばく露を防止するため、装置の密閉化又は局所排気装置を設置すること。

保護具

呼吸器の保護具： 適切な呼吸用保護具を着用する。
手の保護具： 適切な保護手袋を着用する。
眼の保護具： 適切な眼の保護具を着用すること。保護眼鏡（普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型）
皮膚及び身体の保護具： 適切な保護衣、顔面用の保護具を着用すること。
衛生対策： 保護具は保護具点検表により定期的に点検する。取扱い後はよく手を洗うこと。

9．物理的および化学的性質

物理的状態、形状、色など：無色液体
pH：データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲：データなし
爆発範囲：データなし
蒸気密度（空気＝1）：データなし
溶解度：データなし
自然発火温度：データなし
臭いのしきい（閾）値：データなし
燃焼性（固体、ガス）：データなし
臭い：なし
融点・凝固点：データなし
引火点：データなし
蒸気圧：データなし
比重（密度）：データなし
オクタノール／水分配係数：データなし
分解温度：データなし
蒸発速度（酢酸ブチル＝1）：データなし
粘度：データなし

10．安定性及び反応性.

安定性：	常温で安定
危険有害反応性可能性：	情報なし
避けるべき条件：	高温、直射日光、混触危険物質との接触
混触危険物質：	強酸化剤
危険有害性のある分解生成物：	
	燃焼により、一酸化炭素、二酸化炭素

11．有害性情報

以下に SDS 原体のデータを示す。

急性毒性：	ラット経口	LD_{50}：1,200 mg/kg
皮膚腐食性・刺激性：	ラビット経皮	LD_{50}：580 mg/kg

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性：十分なデータなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性：十分なデータなし
生殖細胞変異原性：データなし
発がん性：データなし
生殖毒性：データなし
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）：データなし
特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）：データなし
吸引性呼吸器有害性：データなし

12．環境影響情報

生態毒性：	水生環境急性有害性 甲殻類（アメリカンロブスター）の 96 時間 LC_{50}＝0.72mg/L（SIDS, 1997）。 水生環境慢性有害性 急速分解性が有り（SIDS, 1997）、生物蓄積性が無い（LogKow=1.6, PHYSPROP）と推測される。

13．廃棄上の注意

残余廃棄物：	廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。
汚染容器及び包装：	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14．輸送上の注意

国際規制

海上規制情報	Not applicable
航空規制情報	Not applicable

国内規制

陸上規制情報	道路交通法、消防法に従うこと。
海上規制情報	船舶安全法の規定に従うこと。
航空規制情報	航空法に従うこと。
特別の安全対策：	輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15．適用法令

毒物及び劇物取締法：	該当せず
労働安全衛生法：	該当せず
化管法（PRTR 法）：	第 1 種指定化学物質（法第 2 条第 2 項、令第 1 条別表第 1）政令番号 1-275
消防法：	危険物に該当せず
麻薬及び向精神薬取締法：	該当せず
航空法：	該当せず
船舶安全法：	該当せず

16．その他　引用文献等

1．改定第 2 版　労働安全衛生法　MSDS 対象物質全データ　化学工業日報社（2007）
2．化学品かんたん法規制チェック「ezCRIC」日本ケミカルデータベース株式会社　Web 版（2006）
3．独立行政法人　製品評価技術基盤機構（NITE）　GHS 分類結果データベース
4．中央労働災害防止協会　安全衛生情報センター　GHS モデル MSDS

＊当社の販売する試薬は試験研究用途に限定して販売しております。
＊製品を取扱う前に取扱説明書をよく読んで、専門知識のある技術者、研究者がお取り扱い下さい。
＊危険性、有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取り扱いには十分注意をお願いします。
＊記載内容のうち、含有量、物理化学的性質等の値は保証値ではありません。
＊注意事項等については通常の取り扱いを対象としたものですので、特殊な取り扱いについては、この点のご配慮をお願いします。